

【議事要旨】

| | |
|-----------------------|--|
| 会議名 | 令和4年度第2回港区指定管理者選定委員会 |
| 開催日時 | 令和4年7月29日（金）午前9時から午前10時まで |
| 開催場所 | 庁議室 |
| 委員 | <p>■出席者</p> <p>（委員長）大澤企画経営部長 （副委員長）新宮総務部長</p> <p>（委員）西川企画課長、宮本区役所改革担当課長、山越財政課長、若杉総務課長、江村契約管財課長</p> <p>（説明員）増田芝浦港南地区総合支所管理課長、二宮健康推進課長</p> |
| 事務局 | 企画経営部企画課 |
| 会議次第 | <p>審議事項</p> <p>指定管理者の選定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 港区立しばうら保育園及びしばうら保育園分園【資料1】 ・ 港区立港南子ども中高生プラザ【資料2】 ・ 港区立がん在宅緩和ケア支援センター【資料3】 |
| 配布資料 | <p>（指定管理者候補者の選定：非公募）</p> <p>資料1 指定管理者候補者選定調書（非公募用）</p> <p>資料1-2 指定管理者指定申請に対する審査表</p> <p>資料1-3 職員配置表</p> <p>資料1-4 指定管理者指定申請書（他、添付書類等）</p> <p>（指定管理者候補者の選定：公募）資料2及び資料3</p> <p>資料● 指定管理者候補者選定調書</p> <p>資料●-2 指定管理者候補者選考委員会報告書</p> <p>資料●-3 指定管理者応募者提案内容の比較表</p> <p>資料●-4 職員配置表</p> <p>資料●-5 選考委員会採点表</p> <p>資料●-6 選考委員会議事録</p> <p>資料●-7 指定管理者指定申請書（他、添付書類等）</p> <p>資料●-8 第三者評価報告書</p> <p>資料●-9 令和3年度指定管理施設検証シート</p> |
| 会議の結果及び主要な意見 | |
| （意見者） 二宮健康推進 課長 | <p>指定管理者の選定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 港区立がん在宅緩和ケア支援センター <p>（資料について説明）</p> |

| | |
|--------|--|
| 山越課長 | 第一次審査の自主事業に関する事項については、全員が「0点」としているが、なぜか。 |
| 二宮課長 | 自主事業については希望があれば提案することとしていたが、選考した事業者は、これまでの提案事業を着実に実施することに重点を置いており、自主事業に関する提案がなかった。選考委員会で協議した結果、評価の対象となる提案自体がない当該事項については「0点」として評価することとした。 |
| 西川課長 | 第一次審査の採点結果について、オンライン事業についての考え方と取組について、委員間で点数の差があるようだが、なぜか。 |
| 二宮課長 | オンラインによる事業実施はコロナ禍を契機に既に実施している部分もある。現在と同じような取組と評価した委員もいれば、コロナ禍の経験から更なるレベルアップを期待して評価した委員もいた。 |
| 大澤委員長 | 各項目総じて高い委員がいるようだが。 |
| 二宮課長 | 今回は様々な分野の人を外部委員としている。当該委員の評価結果については、事業者の提案を前向きに評価した結果であると考えている。 |
| 宮本課長 | 施設でのアンケートは現在も実施しているのか。その結果はどう反映されているのか。 |
| 二宮課長 | アンケートは現在も実施している。アンケートの結果、認知度向上が必要となればテコ入れをしていく。来館者は年々増えている。一方で、本施設は、がん患者やその家族を支援していく施設であり、集客を目的とした施設ではないため、今後も利用者のニーズを捉えて事業を展開していきたい。 |
| 新宮副委員長 | 第二次審査の採点結果を見るに、施設運営の適切性に関する事項の評価が低いようだが問題ないか。 |
| 二宮課長 | 個人情報保護の危機管理対応について、事業者として規定は整備され運用されているが、プレゼンテーションにおける回答に具体性が欠けていたため、評価が低くなっている。事業者として対応力がないという訳ではない。 |
| 大澤委員長 | 他になければ本件については了承でよろしいか。 |
| (全員) | 異議なし。 |